

# (お 知 ら せ)



平成22年7月5日  
日本原子力発電株式会社

## 敦賀発電所の近況について

敦賀発電所の近況について、以下のとおりお知らせします。

### 1. 運転状況について（7月5日現在）

（ ）内は定格電気出力

1 号 機 沸騰水型（35万7千kW）	原子炉停止中 湿水分離器ドレンタンク（A）からの蒸気漏えい に伴い、6月11日原子炉停止
2 号 機 加圧水型（116万kW）	第17回定期検査中 定期検査の工程表は別紙1のとおり

### 2. 故障等の状況について（平成22年6月3日～平成22年7月5日）

（1）法律に基づく報告事象  
なし

（2）安全協定に基づく異常時報告事象

敦賀発電所1号機（沸騰水型軽水炉：定格電気出力 35万7千kW）は、定格熱出力一定運転中のところ、平成22年6月10日15時05分頃、タービン建屋1階給水加熱器室内の湿水分離器ドレンタンク（A）の保温材から水が滴下し、床面に水溜りがあることを発見しました。このため、保温材を取り外したところ、当該タンクの胴部にあるマンホールのフランジ合わせ面付近からの僅かな蒸気漏れを確認しました。

蒸気漏れの原因調査を行うため、原子炉を停止することにしました。

（平成22年6月10日お知らせ済）

その後、同日19時から出力降下を開始し、23時に発電を停止、翌日6月11日4時に原子炉を停止しました。現在蒸気漏れの原因調査を行っています。

（3）保全品質情報等

1) 敦賀発電所1号機原子炉建屋1階での被水について

停止中の敦賀1号機で6月30日、原子炉建屋1階で制御棒駆動水圧系水圧制御ユニット※1（以下「HCU」という。）内の水をドレン配管に排水していた

ところ、同じドレン配管に接続されている別のHCUの水抜き用ホースが外れ、水が飛散しました。このため運転員および作業員計6名が被水し、床面に約3m×約1mの水（約3リットル、放射能は検出限界未満）が溜まりました。なお、被水した6名の身体に汚染や身体内部への放射性物質の取り込みはありませんでした。

水漏れの原因は、ドレン配管を床ファンネル<sup>※2</sup>に接続せず、排水先がない状態でHCUの水抜き作業を行ったことから、ドレン配管に水圧がかかり、ホースが外れたものと推定しました。当該の床ファンネルは、平成19年3月に詰まりぎみであったことから排水禁止にし、ドレン配管を床ファンネルに接続する配管（以下「接続配管」という。）を取外した状態にしていました。今年3月、床ファンネルの清掃が完了したことに伴い排水禁止の解除は行われたものの、接続配管の復旧が行われていなかったことから、排水ができませんでした。

対策として、ドレン配管の接続配管を復旧します。また、排水禁止の解除にあわせて接続配管の復旧が行われなかったことに対し、不具合への対応として複数の作業が実施される場合、不具合管理リストに関連する作業件名を全て記載し、処置漏れがないようにします。

※1：御棒駆動水圧系水圧制御ユニットは、制御棒駆動機構1本につき1個の水圧制御ユニットがあり、敦賀発電所1号機には73個の水圧制御ユニットがある。水圧制御ユニットの構成は、制御棒の挿入や引抜き、スクラム動作に必要な弁、及びスクラムの際、制御棒の緊急挿入に必要な初期水圧エネルギーを供給するためのアキュムレータ（窒素ガスや水のタンク）等で構成される。

※2：建屋床面に設置されている清掃水などを流す排水口。

（平成22年7月5日お知らせ）

### 3. 敦賀発電所2号機の定期検査の状況について

敦賀発電所2号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力116万キロワット）は平成22年2月21日から第17回定期検査を実施していましたが、平成22年7月6日<sup>※1</sup>に原子炉を起動し、翌7日に臨界となる予定です。

その後、諸試験を実施し、7月10日頃<sup>※2</sup>に定期検査の最終段階である調整運転を開始し、8月上旬には経済産業省の最終検査を受けて営業運転を再開する予定です。

※1：当初、7月3日に原子炉を起動する予定でしたが、起動に向けた準備中の7月1日の夜、タービン動補助給水ポンプの試運転を行ったところ、ポンプ回転数が試験回転数まで上昇しなかったため、当該ポンプの点検を行った。その結果、当該ポンプの吐出圧力（回転数）を制御するバネに軽微な磨耗を認められたため、手入れを行った。その後、当該ポンプの試運転を行い、問題ないことが確認されたため、原子炉を起動することとしました。

※2：タービンバランス作業（調整運転開始前にタービンの回転数を上昇させタービン車軸の振動を測定し、振動が大きい場合には、タービン車軸にバランスウェイトを取り付け、振動が小さくなるように調整する作業）の実施の有無により調整運転の開始日が前後します。

（平成22年7月5日お知らせ）

#### 4. 敦賀発電所3, 4号機 準備工事について(7月5日現在)

##### (1) 建設準備工事

現在、原子炉建屋背後斜面の追加切取工事、原子炉背面道路工事、止水壁の構築工事等を行っています。

また、今後の工事として中央溪流堰堤工事やケーブルトンネル掘削工事等を予定しています。

##### (2) 仮設工事関係

平成21年9月より浦底湾側に本体工事で必要となる仮設用地の造成工事を継続しています。なお、今後の工事としてコンクリートプラント設備の設置工事を予定しています。

#### 5. その他

##### (1) 東海第二発電所及び敦賀発電所の保守管理の仕組みに関する確認結果の報告について

当社は、平成22年4月30日に、経済産業省原子力安全・保安院(以下「保安院」という)から、他プラントにおける保守管理の不備等を踏まえ、保守管理の仕組みに関して同様な問題がないかを確認するよう指示<sup>(※)</sup>を受け、東海第二発電所及び敦賀発電所の確認結果について、保安院に報告しました。

確認の結果は、当社の保守管理の仕組みに同様の問題はありませんでした。

※:平成22年4月30日付け「中国電力株式会社島根原子力発電所第1号機及び第2号機の保守管理の不備等の報告に係る各社への確認について(指示)」(平成22・04・30原院第1号)

(平成22年6月3日お知らせ済)

##### (2) げんでんふれあいギャラリー

<個人・グループでの芸術活動、趣味の発表の場としてご利用頂いております>

###### 1) 第11回「フォト・スカイ」写真展 和気あいあい

〔「フォト・スカイ」(代表:大南 栄男様)の皆様による写真展です。今回で、11回目の開催となります。会員の皆様それぞれが、一番楽しめるジャンルの写真を撮影され、持ち寄った作品29点を展示しています。〕 (6/29~7/11)

###### 2) 敦賀市短歌人会展

〔敦賀市短歌人会(代表:上田 善朗様)の皆様による作品展です。新聞歌壇や全国各地のコンクールで数多く入賞されており、中には歌集を出版されている方もいらっしゃいます。今回は、その中より、約50点を展示予定です。〕

(7/13~7/25)

###### 3) 第7回 バルール展

〔美浜町在住の田中 孝治様を代表に、結成されたグループ「バルール」の集合展です。会の主旨である。「個々の尊重」を元に、油彩画、日本画、切絵等、枠にはまらない個性ある作品約30点を展示予定です。〕 (7/27~8/1)

4) ナナイロの森の仲間たち ～潮風が香る街へ～

[福井県在住の音楽ユニット「ナナ・イロ」(代表: 岩堀 路子様)による作品展  
です。クレイ人形を中心としたジオラマ作品や人形の写真約30点を展示予定  
です。]  
(8/3～8/8)

(3) げんでんふれあい福井財団イベント

＜福井県内の芸術・文化振興活動として以下の事業を実施します。＞

1) 文化講演会

講 師: 永山 久夫(食文化史研究家・食文化研究所長)

テーマ: 「長生きするための食事学入門」

於 : 福井県生活学習館 ユー・アイふくい(7/24)

(4) 次世代層等への教育支援活動関連イベント

＜次世代層等への環境・エネルギー等に関する教育支援活動として、以下の事業を  
実施します。＞

1) “げん丸塾”「夏休み自由研究アドバイス講座」

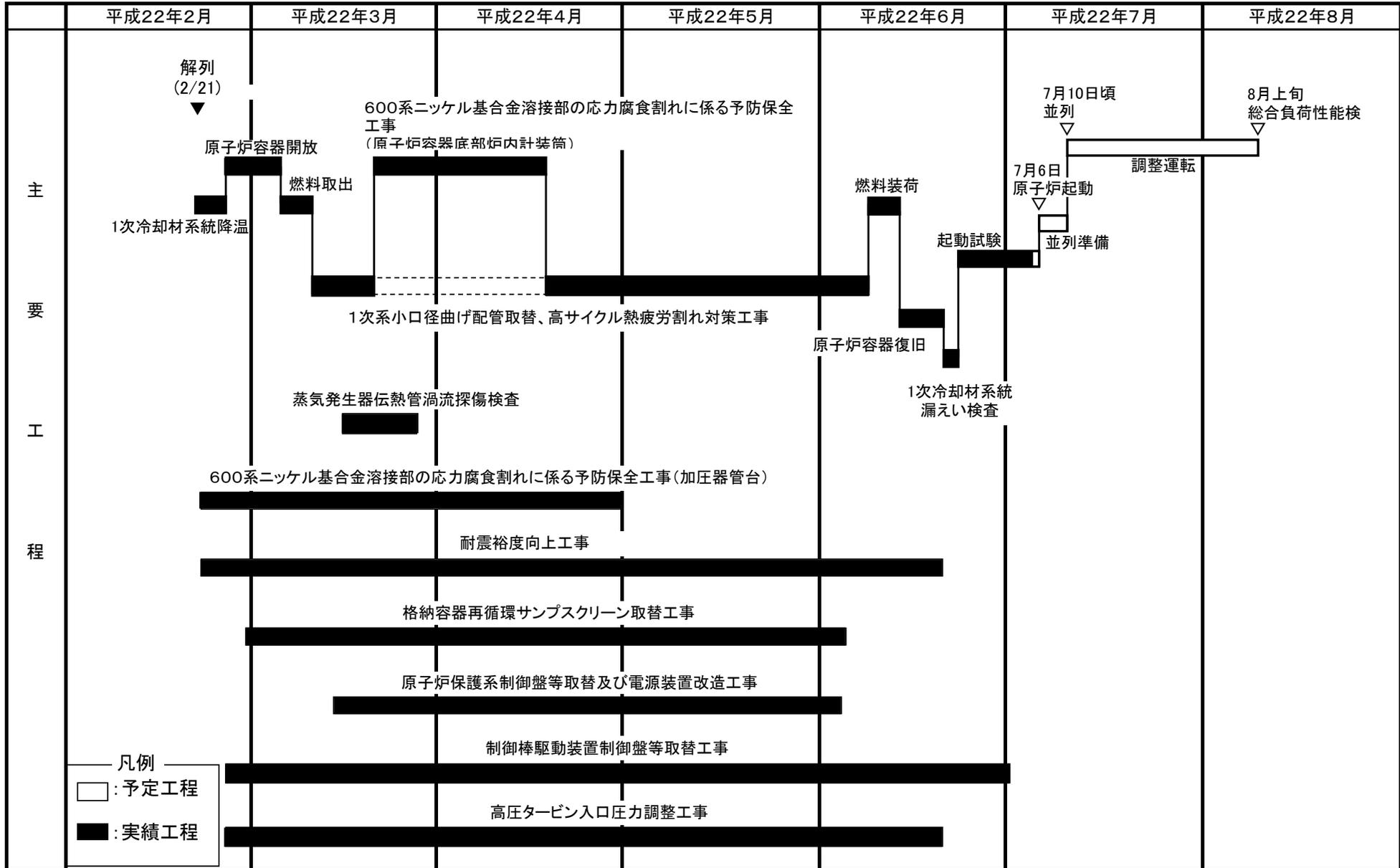
[転がりの科学と夏休み自由研究の進め方等をアドバイスする講座]

対象: げん丸塾生(会員制)

於 : 敦賀市福祉総合センター「あいあいプラザ」(7/31)

以上

## 敦賀発電所2号機 第17回定期検査工程表



5